

対象となる疾患

HER2 陽性の胃腺がん、および食道胃接合部腺がん

治験使用薬・機器

HLX22、トラスツズマブ、オキサリプラチン、カペシタビン、ペムブロリズマブ

実施方法

第3相試験

A群：

注射（3週間おきに1回投与します）

HLX22 + トラスツズマブ + ペムブロリズマブのプラセボ※ + オキサリプラチン

内服（2週間服用して1週休薬します）

カペシタビン

B群：

注射（3週間おきに1回投与します）

HLX22のプラセボ + トラスツズマブ + ペムブロリズマブ※ + オキサリプラチン

内服（2週間服用して1週休薬します）

カペシタビン

※：がんのタイプにより使用されないことがあります。

注：この治験に参加した患者さんは、ご自身では選択できませんがA,Bのいずれかの治療を受けることとなります。

治験に参加いただける患者さんの身体の状態

1. 18歳以上の方
2. 新たに診断された未治療の、局所進行または転移性の、食道胃接合部腺がんまたは胃腺がんの方
3. HER2陽性の方
4. 治験に定める検査基準を満たす方
5. 術前・術後補助化学療法を受けたことのある方では、最終治療から6か月以上経過している方
6. 肺臓炎の既往や合併症のない方

注：上記は概要であり、該当していてもこの治験に参加できないことがありますのでご了承ください。